

2024年8月9日

各 位

会 社 名 G M O メ デ ィ ア 株 式 会 社
代 表 者 代 表 取 締 役 社 長 森 輝 幸
(コード番号 6180 東証グロース)
問 い 合 わ せ 先 常 務 取 締 役 石 橋 正 剛
管 理 部 門 統 括
T E L 03-5456-2626

2024年12月期 第2四半期決算 質疑応答集

2024年8月6日に公表した当社の2024年12月期 第2四半期決算に関し、当社で想定していました質問および公表以降に株主様、投資家様などの方々から頂戴したお問合わせ、感想につきまして、その内容と回答を以下の通りお知らせいたします。なお、ご理解いただきやすいよう、一部内容の加筆・修正を行っております。

【資産の取得について】

Q：無形固定資産の取得による支出と、投資有価証券の取得による支出は、それぞれどのような資産の取得でしょうか。

A：無形固定資産については、GMO リピータスで行っているシステムリプレイスの開発費を計上しております。投資有価証券については、新しい領域の情報獲得のため、ベンチャーキャピタルへの出資を行ったものとなります。

【市況について】

Q：広告の単価は第1四半期から第2四半期にかけてどのように推移していましたか。また、下期はどのように推移すると予想されますか。

A：例年、第1四半期に上昇し、第2四半期に8~9割程度に落ちつき、6月に再度上昇するように推移するのですが、今年の6月は横ばいとなっております。

下期については、業界全体でGoogle Chromeの3rd Party Cookieの影響が懸念されていましたが、対応の延期が発表されているので、大きな変化はなく、このまま横ばいで推移すると考えています。

【新サービスについて】

Q：「コエテコ Study byGMO」のビジネスモデルやターゲット層、今後の戦略について教えてください。

A：「コエテコ Study byGMO」は高等学校を対象としたサービスです。2024年8月より実証実験を実施しており、2025年4月以降から有償化していく予定です。

文部科学省では、学校のDX化を推進しており、補助金制度もあるため、本サービス導入の後押しになると考えています。

まずは、科目「情報Ⅰ」からスタートし、その他の科目や高等学校以外などと展開していきたいと考えております。

Q：下期に売上高と営業利益に寄与が見込まれる新サービスや改善されたサービスについて教えてください。

A：新しくリリースした、「コエテコ Study byGMO」や「ギフコ byGMO」、現在開発中のGMOリピータス新プランなど新規で取り組んでいるものが売上・営業利益に寄与してくるのは来年以降となる見込みです。

下期は、既存のサービスにおいて、提携先サービスの増加や、提供サービス・コンテンツの拡充施策などで、ユーザー数拡大によって売上・利益を積み上げていく計画です。

以上